

問合せ先

姫路海上保安部

交通課長 安藤 洋

TEL : 079-231-5065 (内線 5491)

姫路海上保安部

令和5年1月12日

午後2時00分発表

令和4年における姫路海上保安部管内の船舶事故・人身事故

発生状況（速報値）

姫路海上保安部管内における令和4年1月1日～12月31日の事故発生状況は以下のとおりです。

- ・ 船舶事故：33隻（昨年比7隻減少） ※民間救助機関のみによる救助を含む。
死者・行方不明者数：0人（昨年比±0人）
- ・ 人身事故：15人（昨年比6人減少）
死者・行方不明者数：6人（昨年比±0人）

○令和4年、姫路海上保安部管内で発生した船舶事故・人身事故はともに前年に比べ減少しました。

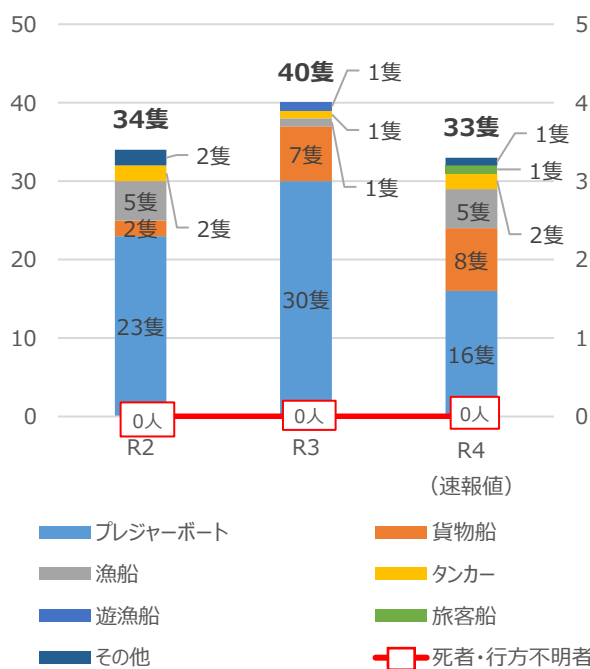
○令和4年、姫路海上保安部管内において、水上オートバイによる事故は発生していません。

※姫路海上保安部管内…姫路市、加古川市、高砂市、赤穂市、相生市、たつの市、明石市の一部沿岸海域及び同沖合海域

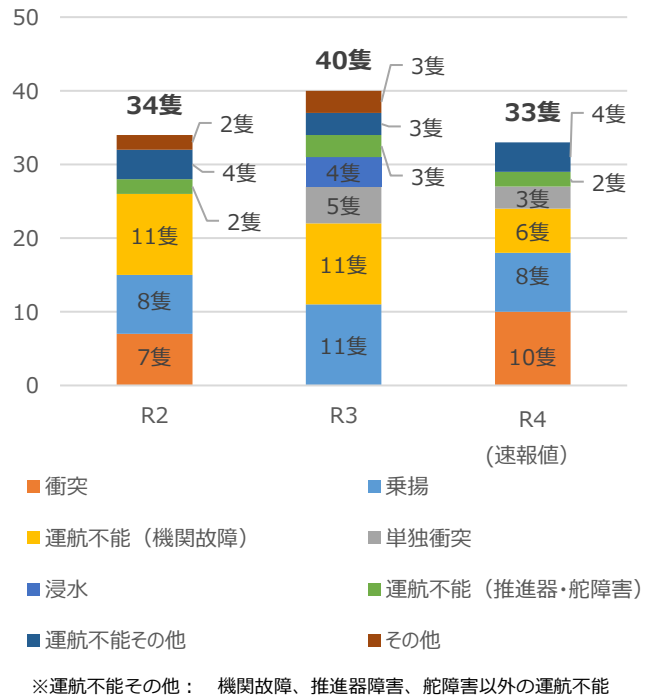
【姫路】令和4年における船舶事故発生状況

- 姫路海上保安部管内における船舶事故について船舶種類別で見ると、プレジャーボートが最も多く全体の約5割を占めています。特にプレジャーボートの事故隻数は16隻であり、前年と比較して14隻減少しました。事故種類別では衝突が最も多く10隻（前年比10隻増加）であり、次いで乗揚（前年比3隻減少）、運航不能（機関故障）（前年比5隻減少）の順となっています。
- 船舶事故に伴う死者・行方不明者については令和元年を最後に過去3年間とも発生していません。

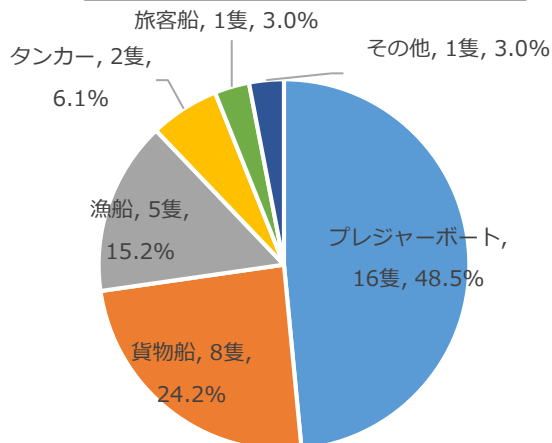
【姫路】船舶事故発生状況（船種別）



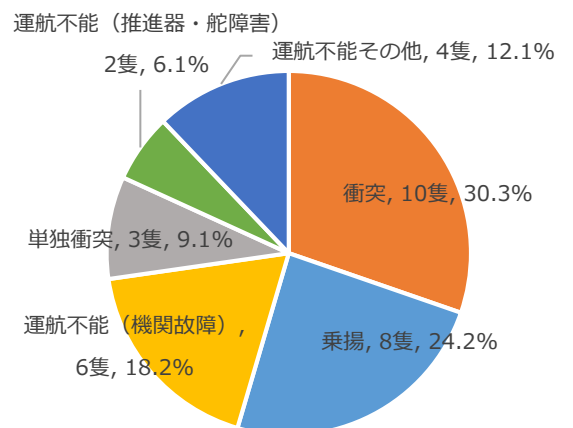
【姫路】船舶事故発生状況（事故種類別）



【姫路】令和4年 船舶事故 船種別



【姫路】令和4年 船舶事故 事故種類別



【姫路】令和4年における人身事故発生状況

- 姫路海上保安部管内における人身事故について種類別で見ると、船舶海難以外の乗船中の事故※が最も多く、全体の約7割を占めており、マリナーに伴う海浜事故は前年と比べて6人減少しました。
- 事故内容別では、負傷が最も多く、全体の約6割を占めており、次いで海中転落、溺水の順となっています。
- 死者・行方不明者については前年と変わらず6人となっています。

※「船舶海難以外の乗船中の事故」とは、衝突、乗揚等の船舶海難以外の事由により発生した船舶乗船者の海中転落、負傷、病気等をいいます。

